

# 人権啓発 センター だより



令和7（2025）年  
第87号 8・20発行

発行 別府市人権啓発センター  
〒874 - 0919 別府市石垣東10丁目7番5号  
TEL 0977 - 23 - 6163  
FAX 0977 - 23 - 6226  
E-MAIL beppu-jinken@tuba.ocn.ne.jp



© Team Beppyon

## 7月開催講座の様子

### じんけんふれあい教室

第3回ふれあい教室は、原野彰子さんを講師にお迎えして「絵手紙(暑中見舞い)」を作成しました。まず原野先生が「ヘタなうちはヘタから描こう」とハガキいっぱい迫力のあるお手本を描いてくれました。その後描きたい野菜やお花などを各自で選び、じっくり見ながらハガキに自分だけの大切な絵手紙を描きました。「塗り足りないくらいがちょうどいい」とアドバイスをいただきながら、みなさんと楽しそうに素敵な作品に仕上げていました。



【講師】原野 彰子さん



### 市民人権講座

『ハンセン病回復者の願い』と題し、オカリナの調べ・みずぐるま代表の渡邊明子さんに講演をしていただきました。ハンセン病の主な症状と後遺症、歴史、そして大分県出身の白根九州男さんとの出会いと交流の始まりを「星塚敬愛園フォトストーリー」のDVDを視聴しながら、オカリナの素敵な演奏とともに語っていただきました。子どもの頃に隔離のため故郷を追われ、偏見や差別に苦しみながらも、ふるさとや家族を想う白根さんのメッセージに強く心を打たれました。



【講師】渡邊 明子さん（OBS ニュースの映像）



白根 九州男さん

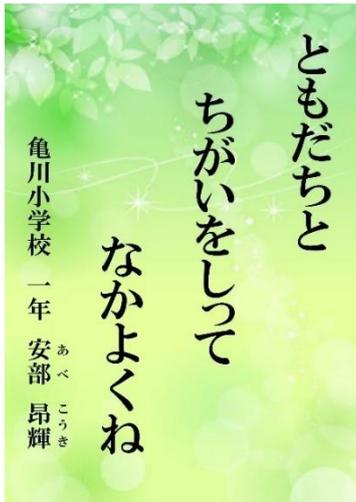
### じんけんふれあいワークショップ

夏休みに入ってすぐの7月28日に、別府市内の小学生3～6年生を対象にワークショップを行いました。初めに、じんけんDVD「みらいロボット ミミーとハットのはなまるクイズ」を視聴した後、オムロン太陽のみなさんに科学体験講座「電気の通り道」を教わりました。指で回すスイッチの組み立てキットをみんなで慎重に、時折難しい表情をしながら組立てていきました。最後に組み上げたキットのLEDを一斉に点灯するとみんな大喜びで、またやりたい！と大盛況でした。



【講師】オムロン太陽のみなさん





佳作

亀川小1年  
あべこうき  
安部昂輝さん



佳作

春木川小6年  
まついさき  
松井咲希さん



佳作

別府西中3年  
ひさましおん  
久間紫恩さん

## 戦後80年 —戦争は最大の人権侵害です—

2025年8月15日、第二次世界大戦の終戦から80年が経過し、戦争を実際に体験した人は少なくなりました。私たちが戦争の実体験を聴くことができる機会も次第に減ってきたのではないのでしょうか。しかし、2022年2月に始まったロシアによるウクライナへの軍事侵攻など、今もなお戦争や紛争により命を奪われ、苦しんでいる人々がたくさんいます。

人権とは一言で「すべての人間が、人間らしく幸せに生きる権利」と表すことができます。

戦争は最大の人権侵害です。戦争は、人々の生命を脅かし、無条件に人の命が奪われる最悪の行為、つまり生きる権利(生存権)を阻害する行為です。

現在の日本では戦争は起きていませんが、平和を脅かす事態がいつ自分の身にふりかかるかわかりません。日本でも戦争により数多くの人々の命が奪われたことを忘れないこと、現在海外では戦禍に苦しむ多くの人々がいることについて当事者意識をもって知り、学ぶことで「平和」とは何かを考えてみませんか。私たち一人ひとりが人権を尊重し、平和な社会を築くために、できることから行動していくことが大切です。

### ★9・10月の行事予定★

#### ■じんけんふれあい教室(10:00~12:00)

- 9月9日(火) 布ぞうりづくり  
【講師】ものづくり同好会のみなさん
- 10月7日(火) 羊毛フェルト手芸  
【講師】小林 尚美さん



#### ■市民人権講座(10:00~12:00)

- 9月24日(水) 「高齢者の人権問題」  
【講師】古堅 理恵さん
- 10月22日(水) 「部落差別問題」  
【講師】池部 小枝子さん